

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	会津通園訓練センターたんぼぼ園		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月24日	～	令和7年 2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和7年 1月24日	～	令和7年 2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 1月24日	～	令和7年 2月14日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	6	(回答数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	7年3月10日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者の心配事や不安の軽減に向けて支援していきます	家庭や学校などの情報を共有しながら利用児がより良い楽しい生活を遅れるように支援することを意識しています	できないことの注目からできることへの注目(利用児、周囲の大人)
2		集団(学校や保育園)等との連携を深めるために情報共有を意識しています	
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用児の情報量の少なさがある(主に訪問先の姿による理解)		様々な環境における姿、情報をもとに多角的に理解を深める必要がある
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名		会津通園訓練センターたんぼ園		公表日		7年3月14日		利用児童数	6	回収数	1
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1					プライバシーに配慮された面接室があります			
	2	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1					事業の目的が伝わるように説明を行っています			
	3	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1					行政、訪問先及び家族との調整を行い決定しています			
適切 な 支 援 の 提 供	4	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	1					定期的に状況を把握し体制を検討しています			
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1					こどもの状態に応じた支援を常に検討、修正していきます			
	6	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1					面談等で十分に理解を深めた上で計画を作成し、随時検証を行いより良い支援につなげるようにしています			
	7	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	1					面談等で十分に理解を深めた上で計画を作成し、随時検証を行いより良い支援につなげるようにしています			
	8	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1					子どもの発達、特性などを踏まえ「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」などから必要な項目を選択し作成を心がけている。			
	9	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1					支援計画に基づき行われている			
	10	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	1					訪問先施設からの要望等があれば対応を心がけます			
保 護 者 へ の 説 明 等	11	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1					令和6年度には、重要事項説明書、契約書も変更あった部分を精査し保護者、本人も分かりやすく工夫して再作成した			
	12	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1					「保育所等訪問支援計画」を基に内容を説明し確認をいただいている			
	13	事業所では、家族に対して家族支援プログラムや家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1					現在、プログラムとしては実施していない			
	14	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	1								
	15	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1					いつでも、誰でも相談にきた際には、適時相談対応している			
	16	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1								
	17	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1					いつでも、誰でも相談にきた際には、適時相談対応している			
	18	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1					利用者の状況をその都度確認し複数名での対応や個別ケアも取り入れながら実施している			
	19	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。					1	相談等適切に応じ、適時対応している			
	20	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。					1	訪問先施設に対し気づいたことを伝えている			
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。					1	家族に対し気づいたことを伝えている			

非常時等の対応	22	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。			1		毎月「たんぼ園通信」を発行し子どもたちの活動の様子を写真中心にしながら工夫し発行している
	23	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。			1		重要事項説明書に記載し個人情報を用いる会議等は保護者から同意を得て、年間内部研修計画にも個人情報に関する研修会を開催する等適時実施している
	24	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。			1		重要事項説明書による説明を基に訪問先施設とも連携し対応していきます
満足度	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。			1		重要事項説明書において緊急時連絡先の確認や対応について周知しております。
	26	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。			1		最後に「楽しい」と思える支援を目指しています
	27	事業所の支援に満足していますか。			1		

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

会津通園訓練センターたんぼぼ園

公表日 7 年 3 月 14 日

利用児童数 7 年 3 月 14 日 回収数 2

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2	0	0	本人の状態を改めて確認できた 交流学級での様子を聞くことができ、本人の困り感を把握できた	対象児の様子を多角的（様々な人）にみることで理解も深まると思います。さらに具体的にわかりやすい助言や説明を行えるようにします
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1	1	0	質問機会を逸してしまった 去年までの様子を丁寧に教えてくださり助かりました	知識等に偏りなく、また絶えず検証してまいります
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2	0	0	保護者の気持ち、希望を聞くことができました	家庭、集団（学校や保育園）の皆さんとより良い生活がおくれるようにいたします
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	1	0	状態を共有し課題への対策を相談できた 保護者の方と連携してくださり、保護者の不安感を知ることができよかった	これまで以上に課題や困りごとが解消、軽減されるように行ってまいります
5	事業所からの支援に満足していますか。	1	1	0	具体的対策、実践について助言をもらえた	お子さん、所属する集団（学校や保育園）、家庭への支援を心がけてまいります
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
学校における対応について確認ができて安心できた 具体的支援や助言をもらえると他教員にも役に立つと思う 学校での様子のみならず家庭状況（保護者の困り感）について情報共有ができ授業や日常生活での指導に活かすことができた					利用児がより楽しくより良く生活できるように支援を行っていきます 家庭、集団（学校や保育園）における理解及び対応力向上が図れるようにご意見をふまえさらに良い事業となるように努力してまいります	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		会津通園訓練センターたんぼぼ園		公表日		7年3月14日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 ・ 整 運 備 営 ・	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	1	1		現在、教材の使用がない。ケースによって検討していく。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0	人員基準のコンプライアンス管理を徹底している。		
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	2	本事業における職員が参画している		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	積極的に移行等を把握する機会を設け、その内容を業務改善につなげるようにしている		
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	積極的に移行等を把握する機会を設け、その内容を業務改善につなげるようにしている		
	6	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0	毎月10日前後に、全職員を対象として職員会議を開催し、その中で実施している。随時、意見等を把握している。		
適 切 な 支 援 の 提 供	7	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3	0	面談等で十分に理解を深めた上で計画を作成し、随時検証を行いより良い支援につなげるようにしています		
	8	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2	1	職員会議、ケアカンファレンスの中で支援計画に基づいた支援を職員間で共有している		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2	1	計画作成にあたり面談において意向を確認している		
	10	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0	職員間で共有され支援計画を作成している		
	11	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	1	アセスメントシートはあるが、改善は必要である。	フォーマルなアセスメントを導入し、行動観察もふまえ理解を深める	
	12	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0	子どもの発達、特性などを踏まえ「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」などから必要な項目を選択し作成を心がけている。	ねらい、支援内容について周知不足な点がある	
	13	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0	職員間で共有され支援計画を作成している		
	14	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	1	始業時ミーティング書面により内容を確認している		
	15	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	1	支援開始前には、ミーティングを行っているが終了後は労働終了時間と利用者帰宅時間が重なることにより行っていないが業務日誌の書面により共有を図っている		
	16	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	0	必ずうち地合わせを行い、振り返りも丁寧に行っている		
17	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3	0	毎回記録を取り検証し改善につなげている			
18	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2	0	半年毎に保護者、本人とモニタリングを実施し、職員とは日々のミーティング時話し合いを持ち計画の作成を行っている			

関係機関や保護者との連携	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0	サービス担当者会議等で情報提供、共有を実施している	
	20	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0	サービス担当者会議等で情報提供、共有を実施している	
	21	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0	サービス担当者会議等で情報提供、共有を実施している	
	22	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	1	毎月10日前後に、全職員を対象として職員会議、カンファレンス、テーマ別の内部研修を開催し、その中で実施している。	
	23	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	1	積極的に参加	
	24	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2	1	利用者の状況をその都度確認し複数名での対応や個別ケアも取り入れながら実施している	
	25	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	1	現在、プログラムとしては実施していない	
保護者等への説明等	26	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0	令和6年度には、重要事項説明書、契約書も変更あった部分を精査し保護者、本人も分かりやすく工夫して再作成した	
	27	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	0	「保育所等訪問支援計画」を基に内容を説明し確認をいただいている	
	28	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2	0	計画作成にあたり面談において意向を確認している	
	29	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	0	「保育所等訪問支援計画」を基に内容を説明し同意をいただいている	
	30	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0	いつでも、誰でも相談にきた際には、適時相談対応している	
	31	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0	いつでも、誰でも相談にきた際には、適時相談対応している	
	32	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	0	毎月「たんぼぼ園通信」を発行し子どもたちの活動の様子を写真中心にしながら工夫し発行している	
	33	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	重要事項説明書に記載し個人情報を用いる会議等は保護者から同意を得て、年間内部研修計画にも個人情報に関する研修会を開催する等適時実施している	
34	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0	利用者の状況をその都度確認し複数名での対応や個別ケアも取り入れながら実施している		
訪問先施設への説明等	35	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0	いつでも、誰でも相談にきた際には、適時相談対応している	
	36	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2	0	訪問先施設に対し気づいたことを伝えている	
	37	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0	家族に対し気づいたことを伝えている	
	38	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	重要事項説明書に記載し個人情報を用いる会議等は保護者から同意を得て、年間内部研修計画にも個人情報に関する研修会を開催する等適時実施している	
	39	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2	0	助言を行っております	

非常時等の対応	40	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0	各種マニュアルを作成し、いつでも確認できる場所も設け周知を行っている
	41	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0	各種マニュアルを作成するとともに、基本毎月1回火災、地震想定避難訓練、救命救急蘇生法等を実施している
	42	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0	ヒヤリハット報告書を提出し、始業時ミーティングや毎月の職員会議で再度リスクマネジメントを実施している
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0	身体拘束については研修会を行い職員全体が「身体拘束をしないケアの実践」を理解して対応している
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0	身体拘束については研修会を行い職員全体が「身体拘束をしないケアの実践」を理解し、かつ、身体拘束ではないかとの事案発生時には身体拘束委員会を早急に開催し客観性図り職員会議時にリスクマネジメントを行っている